

## 平成 30 年度 教育研究活性化経費の評価結果について

本経費は、学内予算を競争的に配分し、特色ある教育・研究の活性化等を図ることを目的に平成 12 年度から導入されたものです。研究（若手）プロジェクト、その他（教育・社会貢献等）プロジェクトに採択された課題については、その研究期間満了の翌年度に評価を実施することになっています。平成 29 年度に終了した研究課題（27 件）について、成果報告会を開催するとともに、執行部を評価委員とする評価を実施しましたので、その結果を公表します。

### 教育研究活性化経費の概要

#### 1. 趣旨

本学のプレゼンスを向上させ、独自性を出すことを目的とした教育、地域貢献等を充実するためのプロジェクト並びに本学における学術研究の発展に資するため、今後活躍が期待される若手教員に対し、必要な経費を配分する。

#### 2. プロジェクト類型

研究（若手）	申請額が 100 万程度の申請
その他（教育、社会貢献等）	内容精査後、決定

### 評価について

#### 1. 評価方法について

成果報告書を作成するとともに、成果報告会にて執行部等の評価委員に対し成果を発表する。評価委員は書面及び成果発表に基づき、評価を実施する。

#### 2. 評価委員

学長、理事・副学長、副学長

#### 3. 評価の観点

1. 当初計画の達成度
2. 教育研究成果

#### 4. 評価の採点方法

評価の観点について総合的に判断し、5 点満点で採点の上、各評価委員の平均点を算出し、以下のとおり、4 段階にて評価結果を表す。

4.0 点以上=A

2.5 点以上 4.0 点未満=B

1.5 点以上 2.5 点未満=C

1.5 点未満=D

<平成 30 年度評価一覧>

区 分	所 属	氏 名	課 題 名	評 価
若手	機械工学系	秋月 拓磨	生理・身体情報に着目したドライバ状態推定手法の開発	A
若手	機械工学系	足立 望	高密度格子欠陥導入による純鉄の磁気特性向上メカニズムの解明	A
若手	機械工学系	阿部 史枝	3D プリンタを使ったクリーンで人に優しい金属加工用プラスチック金型作り	A
若手	機械工学系	石井 陽介	構造物の表面欠陥の高感度非破壊評価に向けた表面弾性波の非線形周波数ミキシングの解明	A
若手	機械工学系	田崎 良佑	高速研磨プロセスのための除去体積率制御を考慮した動的工具操作	A
若手	機械工学系	西川原理仁	低熱流束輸送可能なループヒートパイプマイクログループ蒸発器の開発	A
若手	機械工学系	松岡 常吉	体表面形状のリアルタイム 3 次元計測手法の開発	A
若手	機械工学系	横山 博史	熱音響機器の高効率化を目指した折れ部を有する管内の流体・音響場の解明	B
若手	電気・電子情報工学系	石井 佑弥	1 mW/mm <sup>2</sup> の出力光強度を可能とするポリマナノ光ファイバプローブの創製に向けた研究	A
若手	電気・電子情報工学系	岩田 達哉	駆動温度制御による湿度に対し感度不変な集積化 CO <sub>2</sub> センサの実現	B
若手	電気・電子情報工学系	河村 剛	金属酸化ナノキューブおよびその集合体の作製と電気磁気効果	A
若手	電気・電子情報工学系	後藤 太一	100kW 級スピン変調 Q スイッチレーザーの作製	A
若手	電気・電子情報工学系	谷本 壮	タングステンカーバイド薄膜を中間層として用いたダイヤモンドライクカーボン薄膜の作成と基礎特性評価	B
若手	電気・電子情報工学系	東城 友都	高容量リチウム電池負極材料を導入した導電性粘土材料の電気化学特性評価	A
若手	電気・電子情報工学系	針谷 達	農業用小型簡易光量子計の開発	B
若手	電気・電子情報工学系	山根 啓輔	太陽電池応用に向けた Si 格子整合系 GaAsPN 系混晶の結晶性改善	A
若手	環境・生命工学系	荒川 優樹	硫黄の相度作用を利用した高複屈折性フィルムの開発	A

区分	所属	氏名	課題名	評価
若手	環境・生命工学系	伊藤 博光	新規結晶性ナノ炭素創製に向けたフラーレン配列技術の開発	B
若手	環境・生命工学系	栗田 弘史	水溶液への大気圧プラズマ照射と反応制御	B
若手	建築・都市システム学系	嵯峨 慎	新たな配位子あるいは錯体を用いた水環境中の有害物質の高感度分析手法の開発	B
若手	建築・都市システム学系	杉木 直	世帯マイクロデータを用いた津波避難シミュレーションに関する研究	A
若手	建築・都市システム学系	中村 亮太	超高解像度高潮数値計算手法の開発と温暖化後の高潮災害対策の費用便益分析	B
若手	建築・都市システム系	松本 幸大	高精度成形技術を応用した FRP によるアンボンド型補強法に関する研究	A
その他	機械工学系	福本 昌宏	産学が協働する独自 MOT 教育制度の拡充に向けた取り組み	A
その他	環境・生命工学系	浴 俊彦	地域高校生の科学系活動支援のための大学・高校連携推進事業	A
その他	建築・都市システム学系	齊藤 大樹	高専・技科大建設系教員研究交流集会を通じた三機関教育連携と教員 FD の促進	A
その他	総合教育院	池松 峰男	英語力向上に与える国語力及び国語力強化授業の効果の検証	A

(平成 31 年 1 月 15 日掲載)